本国政府とフィリピン共和国政府との間の取極◎北太平洋におけるにたり鯨の西資源の沿岸捕鯨についての規制に関する日

(略称) フィリピンとの北太平洋にたり鯨捕鯨規制取極

昭和五十九年 五 月三十一日 告示昭和五十九年 五 月 八 日 効力発生昭和五十九年 五 月 八 日 東京で

(外務省告示第二六五号)

末	第	第	第	第	第	前	
	五	四	三	_	_		
文	条	条	条	条	条	文	Ħ
文	《 有効期間	* 効力発生	* 割当等数の移譲	* 総捕獲頭数の配分	* 解禁期	文	口次
i	i	į	i	i	i	i	٥°
一一七八	一一七八	一七八	一七八	1144	七七	  七七	ヘージ

北太平洋におけるにたり鯨

の西

|資源

の沿岸捕鯨

につい

7

前文

| 百四十六年十二月二日にワシントンで署名された国際捕間の取極 | 日本国政府とフィリピン共和国政府とのの規制に関する日本国政府とフィリピン共和国政府との

次のとおり協定した。府及びフィリピン共和国政府は、府及びフィリピン共和国政府は、館取締条約(以下「条約」という。)の締約政府である日本国政策和統条約(以下「条約」という。)の締約政府である日本国政

第一条

解

禁期

たり鯨 の規定に基づき、 との取極 Ø )西資 Ø 源 適用上、 0 捕 千九百八十四 獲 が許される期間 「解禁期」とは、 年におい をいう。 て北太平 条 約の付 洋 表 K 4 お (a) けるに 及 V. (b)

第二条

り鯨の西資源の総捕獲頭数は、次のとおり両国の間に配分する。附属する捕鯨船による捕獲を認められた北太平洋におけるにた千九百八十四年解禁期において、条約に基づき鯨体処理場に

数の配分 総捕獲頭

ARRANGEMENT BETWEEN THE GOVERNMENT OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES FOR THE REGULATION OF COASTAL WHALING OF THE WESTERN STOCK OF BRYDE'S WHALES IN THE NORTH PACIFIC OCEAN

The Government of Japan and the Government of the Republic of the Philippines, being Parties to the International Convention for the Regulation of Whaling, signed at Washington on December 2, 1946 (hereinafter referred to as "the Convention"),

Have agreed as follows:

ARTICLE 1

For the purpose of the present Arrangement, the term "season" shall mean the season during which the taking of the Western Stock of Bryde's whales in the North Pacific Ocean is permitted in 1984 under sub-paragraphs (a) and (b) of paragraph 4 of the Schedule to the Convention.

## ARTICLE 2

In the 1984 season, the total catch of the Western Stock of Bryde's whales in the North Pacific Ocean, authorized under the Convention to be taken by whale catchers attached to the land stations, shall be allocated

の移譲 割当頭数

けてこの取極に署名した。以上の証拠として、下名は、各自の政府から正当に委任を受	との取極は、千九百八十四年解禁期の終了まで実施する。	第五条	を生ずる。 との取極は、前文に掲げる政府によつて署名された日に効力	第四条	自動的に当該他の国の割当頭数として移譲される。の国の宣言した解禁期が終了していない場合には、当該部分は、の国の宣言した解禁期の終了のときに捕獲されておらず及び他当該一方の国の解禁期の終了のときに捕獲されておらず及び他いずれか一方の国に配分された割当頭数のいずれかの部分が	第三条	フィリピン共和国 五五頭 四八一頭
IN WITNESS WHEREOF the undersigned, being duly authorized thereto by their respective Governments, have signed the present Arrangement.	The present Arrangement shall be operative until the end of the 1984 season.	ARTICLE 5	The present Arrangement shall enter into force on the day upon which it is signed by the Governments referred to in the preamble.	ARTICLE 4	If any portion of the quota allocated to one of the two countries is left untaken at the end of its season while the season declared by the other country has not expired, the said portion shall be automatically transferred to the quota of the other country.	The Republic of the Philippines 55  ARTICLE 3	between the two countries in the following manner:

効力発生

末

文

有効期間

作成した。 千九百八十四年五月 八 フィリピン共和国政府のために 日本国政府のために カル 村田良平 п ス・J・ヴァルデス 日に東京で、英語により本書二通を For the Government of Japan: this eighth day of May, 1984. Ryohei Murata DONE in duplicate, in the English language, at Tokyo For the Government of the Republic of the Philippines: Carlos J. Valdes

フィリピンとの北太平洋にたり鯨捕鯨規制取極

一一七九

る。

一九八四年解禁期の北太平洋におけるにたり鯨の西資源の沿岸捕鯨の規制について定めたものであ この取極は、国際捕鯨取締条約の締約国である日本国及びフィリピン共和国の両政府間において、